

食品分野におけるプラスチック容器包装資源循環タスクフォース
開催要領

制定 2025年10月16日

改正 2026年4月17日

農林水産省大臣官房新事業・食品産業部

第1 趣旨

将来的な資源制約や環境問題等を背景に、大量生産、大量消費、大量廃棄の「線形経済」から資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、付加価値の最大化を図る「循環経済（サーキュラーエコノミー）」への移行が国内外で始まっている。国際的には、プラスチック汚染対策に関する条約交渉が継続しているほか、EUでは容器包装に関して再生プラスチック利用義務を柱とした規制が制定され、再生プラスチック利用を市場参加要件とする動きがみられる。我が国においても、循環経済の実現を国家戦略として着実に推し進めるべく、2024年7月に「循環経済（サーキュラーエコノミー）に関する関係閣僚会議」が設置され、2025年5月には再生材の利用計画策定・報告の義務化等を措置する改正資源有効利用促進法が成立したところである。

食品用プラスチック容器包装は、食品の品質維持等に重要な役割を果たす一方、我が国のプラスチック製品の消費量に占める割合が大きいため、再生材の活用により循環経済の実現に貢献すべきとの期待が高まっている。このため、プラスチックに係る循環経済の実現に向けて、我が国食品産業の持続的発展に資する観点から、食品業界の実態を踏まえつつ、供給と需要の両面から再生プラスチックの量・質・コストの課題に対応する必要がある。

このため、プラスチック再生材利用を主軸とするプラスチック資源循環に関する取組方向を官民で戦略的に議論・検討する「食品分野におけるプラスチック容器包装資源循環タスクフォース」（以下「タスクフォース」という。）を開催する。

第2 タスクフォースの招集

タスクフォースは、農林水産省大臣官房総括審議官（新事業・食品産業）が招集する。

第3 構成員等

- （1）タスクフォースの構成員は、別紙のとおりとする。
- （2）構成員は、やむを得ない事情により出席できない場合、座長の了解を得た上で自身の属する組織の者を代理者として出席させることができる。
- （3）構成員は、やむを得ない事情により当該構成員を変更する必要がある場合、座長の了解を得た上で変更することができる。
- （4）構成員は、補助的同席者として自身の属する組織の者を帯同することができる。座長は、議事の進行上必要と認められる場合、補助的同席者に発言を認めることができる。
- （5）農林水産省大臣官房総括審議官（新事業・食品産業）は、座長の了解を得た上で、構成員のほか、必要に応じて専門性を有する構成員以外の者の出席を求め、情報提供及び意見の表明を求めることができる。
- （6）タスクフォースには、必要に応じてワーキンググループを設置することができる。

第4 運営

- (1) タスクフォースは原則として非公開とする。
- (2) 配付資料は、公表する。議事要旨は、開催後、構成員等の確認を経た上で公表する。公表の方法は、農林水産省のホームページに掲載する方法とする。ただし、構成員その他の出席者からの提出資料であって当該者が非公開を希望したもの又はタスクフォースにおいて非公開とすることが適当であると認めるものについては、この限りでない。
- (3) ワーキンググループの公開等については、タスクフォースに準ずる。
- (4) タスクフォース及びワーキンググループの事務局は、農林水産省大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課において行う。
- (5) この要領に定めるもののほか、タスクフォース及びワーキンググループの運営に必要な事項は、農林水産省大臣官房総括審議官（新事業・食品産業）が定める。

食品分野におけるプラスチック容器包装資源循環タスクフォース
構成員名簿

吉岡 敏明 (座長)	東北大学大学院 環境科学研究科 研究科長
夫馬 賢治	株式会社ニューラル代表取締役 CEO 信州大学 グリーン社会協創機構 特任教授
清水 浩	日本プラスチック工業連盟 専務理事
小山 博敬	プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 会長
南部 博美	クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局 技術統括
大角 亨	(一財) 食品産業センター 専務理事
平野 隆之	(一社) 全国清涼飲料連合会 サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 部長
阿部 勲	(一社) 日本パン工業会 専務理事
片桐 薫	(一社) 日本植物油協会 専務理事
鈴木 一十三	(一社) 日本フランチャイズチェーン協会 株式会社ローソン 理事執行役員 サステナビリティ推進室長
木村 公亮	全日本菓子協会 森永製菓株式会社 生産本部 調達部材料グループマネージャー
田頭 祐介	全国マヨネーズ・ドレッシング類協会 キューピー株式会社 広報・サステナビリティ本部 サステナビリティ推進部 環境チームリーダー
川崎 順司	(一社) 日本冷凍食品協会 常務理事
吉井 巧	(一社) 日本即席食品工業協会 専務理事
岡田 知久	日本ハム・ソーセージ工業協同組合 日本ハム株式会社 広報サステナビリティ部 主事
葛尾 雄大	(一社) 日本乳業協会 森永乳業株式会社 サステナビリティ本部 サステナビリティ推進部 マネージャー
関係省庁	
経済産業省	イノベーション・環境局 GX グループ 資源循環経済課
環境省	環境再生・資源循環局 資源循環課